

社

協

だより



## 社協の新会長が選任されました。

令和7年2月26日開催の理事会にて会長に選任されました  
新井康之でございます。

町民の皆さんと、ともに考え、ともに働き、誰もが安心して元気に暮らせる町を、ともに創ってまいりたいと考えておりますが、住民参加型の地域福祉を専門とする社協の活動は、越生町にとって大変に重要であると思っております。

社協会長として、全力で取り組んでまいりますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。

## 点字を打ってみませんか？

令和7年8月24日(日)に「点訳体験会」を開催いたします。点訳サークル「轍」(わだち)のボランティアさんが講師となり、丁寧にお教えします。興味があって体験だけしたいという方も、点字を本格的にやってみようという方もぜひ、この機会にお申込みください。年齢・性別・ボランティア経験の有無などは一切問いませんので、生徒さんや学生さん、保護者の方もご一緒に申込みいただけます。詳しくは、6ページ目をご覧ください。

点訳サークル「轍」は第2・第4土曜日を中心に点訳の勉強会を行いながら、視覚障がいの方のために、点訳を行っているボランティア団体で、社協はこの活動をサポートしています。



点訳サークル「轍」の勉強会の様子

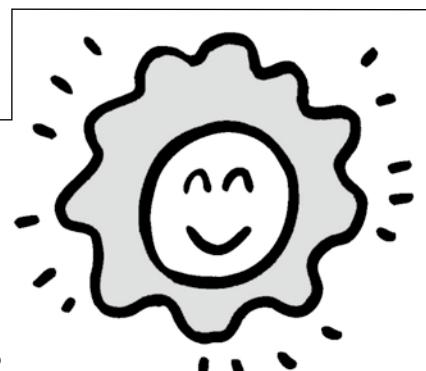


発行：社会福祉法人 越生町社会福祉協議会

〒350-0416 越生町大字越生908-12

TEL 292-2977 FAX 292-5616

URL <http://www.ogose-shakyo.or.jp>  
E-mail [info@ogose-shakyo.or.jp](mailto:info@ogose-shakyo.or.jp)



# 令和7年度 ～住み慣れた町でいつまでも安心して暮らすために～ 社会福祉協議会会員を募集します

令和7年度も6月から7月にかけて、自治会長（区長）様や組長様・班長様等の地区役員様を通じて社会福祉協議会会員の募集をさせていただきます。この機会に、多くの皆様のご加入をいただき、越生町の地域福祉の推進にご協力くださいますようお願い申しあげます。

世帯主様のご加入で世帯全員が会員となり、社協のサービスを利用できるようになります。ご加入時にいただく会費は、在宅福祉サービスや住民参加型の地域福祉事業の財源となります。

社協では、あつたら良いなというような在宅福祉サービスや住民参加型の地域福祉活動を企画運営するなどして、住民同士の助け合い活動を推進しています。引き続きのご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。



一般会員 1,000円

賛助会員 3,000円以上

(一般会員1,000円を含む)

特別会員 10,000円以上

(一般会員1,000円を含む)



## 給食サービス

### お困りの方へお弁当をお届けします

**利用者**：60歳以上の単身高齢者又は、60歳以上の方だけで構成する世帯で、身体的・精神的理由により調理が困難となっている方

※越生町より受託分の月曜日と第1・第3木曜日の年齢要件は65歳以上となります。

平日毎日1食を業者やボランティアが配り、ご利用の方の見守りも行っています。

#### 1食あたりの利用料

普通食 : 500円

カロリー調整食 : 700円

腎臓病透析食 : 800円



## 理容サービス

### 自宅に床屋さんが来て散髪できます

**利用者**：在宅でねたきりの65歳以上の高齢者又は重度心身障がい児・者で外出困難な方。年間6回を限度に町内の理容店が出張散髪を行います。女性の方もご利用いただいています。

**利用料**：1回1,000円

## 車椅子貸出サービス

### ケガ・病気等で必要な方に車いすを貸出

対象者：在宅で介護等している社協会員の世帯。

1ヶ月単位で貸出します（延長可）。

利用料：無料



## ボランティアセンター

### ボランティアの受付・派遣

ボランティア入門講座・

ボランティア事業も企画

## 法人後見事業

意思・判断能力の低下のある高齢者・障がい者等の成年後見人となり身上保護・財産管理を実施。後見以外の権利擁護事業もあります。

## 地区サロン(週1サロン・月2サロン)

高齢者等を地域で見守る拠点づくりを支援しています。茶話会を中心に、地区ごとに特色のある内容を補助しています。

## 区内ニコニコ見守り活動事業

集合形式のサロンを行わずに地域の見守りを行いたい地区を補助しています。電話による安否確認や個別に訪問するなどの活動を支援します。孤立防止や病気等の早期発見につながる他、災害等の有事の際に近所同士での安否確認がしやすくなります。

※この図は、社協のサービスの一部を標記しております

**各種相談支援事業** ……心配ごと及び何でも相談所事業や、あんしんサポート事業、法人後見事業、等を含む権利擁護、また、近年数多くみられる精神障がい者の支援に関する相談事業など、越生町健康福祉課やその他関係機関と連携し、相談者を支援します。

**地区サロン事業** ……地域における高齢者の孤立防止や各地区の福祉力向上を目的とした地域住民相互による見守りの基盤作りを支援します。月4回（週1回）開催及び月2回以上開催の「地区サロン事業」や年2回以上開催の「ふれあいいきいきサロン事業」、アフターコロナ時代にも感染症予防に配慮した訪問型による見守り活動である「区内ニコニコ見守り事業」を推進します。

**法人後見事業・成年後見監督人業務** ……現在受任中の13名の方々の成年後見人等となっておりますが、今後とも、意思判断能力の低下により権利擁護が必要な方の成年後見人等を受任し、身上保護業務と財産管理業務を適切にかつ確実に行っていきます。

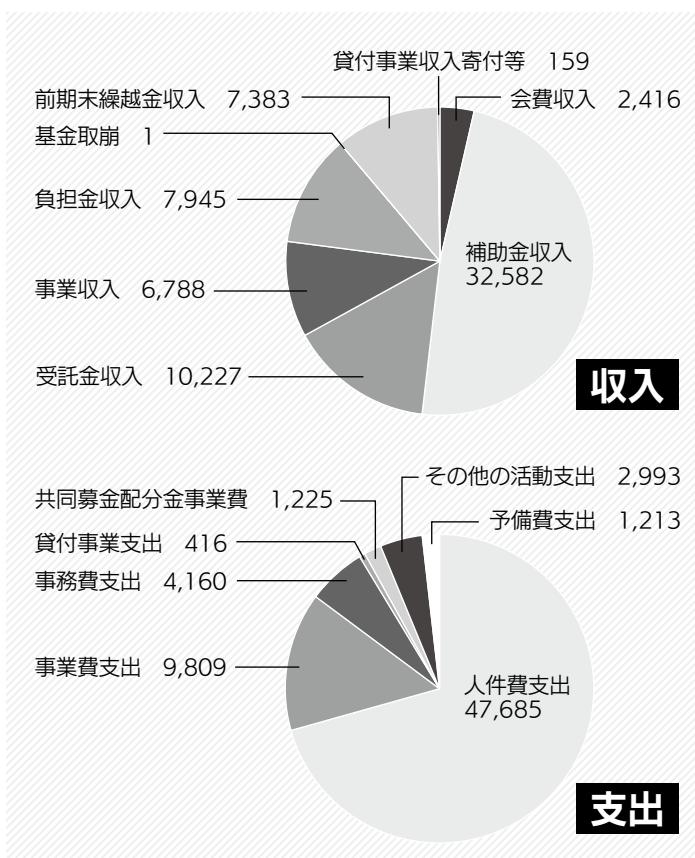
また、1名の市民後見人の成年後見監督人として、適切な指導並びに監督を行い、家庭裁判所との連携のもと市民後見人の活動を支援します。令和7年度は2人目の市民後見人の誕生に向け、法人後見事業における後見支援員の登用を続けていきます。

**ボランティアセンター運営事業** ……ボランティア活動希望者とボランティアを必要とする人をつなげるための調整を積極的に行います。広報等を活用し定期的にボランティア活動の紹介と募集を行い、前年度登録のボランティア105名を上回る登録者数を目指します。

**各種ボランティア体験講座** ……例年実施しているボランティア入門講座を単回での参加もできるように変更し「わくわく体験会」を開催する。具体的には点訳体験会やおもちゃドクターボランティア体験会、移動支援体験会、福祉施設体験会などを開催し、越生町内のボランティア人口の裾野を広げていきます。

## 令和7年度

## 社会福祉協議会当初予算



新年度の法人全体の予算額合計は67,501千円となり、昨年度対比5,834千円の増となりました。

予算の主な内訳は、左の円グラフのとおりとなります。事業別の予算やその詳細につきましては、本会ホームページ[www.ogose-shakyo.or.jp](http://www.ogose-shakyo.or.jp)（QRコードはページ右下）にて情報公開しておりますのでご参照ください。

支出では、人件費支出が多くの割合を占めますが、ここには行政機関等からの補助金や受託金を充てており、みなさまからご協力をいただく会費はボランティア・地域福祉事業費として大切に活用させていただきます。

引き続き、会員加入という形で越生町の地域福祉へのご参加とご協力をよろしくお願い申しあげます。



# 60歳以上の男性の皆さん集まれー！料理を始めましょう♪ 第1回「男子ごはん」事業 参加者募集！



60歳以上の男性を対象とした料理教室です。第1回目を下記の日程で開催いたします。生活をする中で、食の確保や栄養バランスはとても大切です。ぜひこの機会に料理に挑戦してみませんか？料理に興味がある方・初めての方でも大歓迎です！お申込みお待ちしております。

- 日 時：5月20日（火）10時～12時頃
  - 会 場：越生町中央公民館2階 調理室
  - 定 員：16名 参加費：100円
  - 持ち物：エプロン・マスク・三角巾・お米1合
- ※申込期限：5月14日（水）まで

令和7年2月に開催されたメニューです。  
『呉汁・豚丼・浅漬け・どら焼き』  
を作りました！



## 母子父子の集い 事業開催 時期のお知らせ



社協では、越生町内の母子父子世帯同士が集うことで繋がりや交流を図るとともに、親子で素敵な思い出を作る機会として、毎年『母子父子の集い事業』を実施しております。

令和7年度も昨年同様、秋開催となり、10月26日（日）に計画しております。はじめての方も、参加経験のある方も、ぜひご参加の予定をしていただけたら幸いです。予約等の企画が整い次第、参加者の募集をします。詳しい内容は7月号の社協だよりにてご案内をさせていただきますので、お楽しみに♪



## 金婚祝のご案内

婚礼50周年をお迎えのご夫婦に、  
社協より、祝詞と記念品を  
お渡しいたします。  
該当となる要件は下記のとおりです。  
ご確認のうえご申請ください。



### 《今年度の該当要件》

1. 昭和49年9月16日から昭和50年9月15日までに婚姻届けを提出されたご夫婦。
2. 1年以上前に越生町に転入していて、すでに金婚を迎えていたが、まだ顕彰を受けていないご夫婦。
3. いずれの場合も、ご夫婦ともに9月1日現在にご健在であることが要件となります。

### 《申請方法》

1. 戸籍抄本(1部)を社協窓口まで直接ご提出ください。
2. 申請の締め切り日は、8月1日(金)です。

もしもに備えて普段からご近所どうしのつながりを大切にしましょう!

## 「災害発生時の地域での助け合い」

災害が頻発している昨今ですが、被災者の方々が経験談を話されたり、体験手記などで、今後の防災に役立てて欲しいと声を上げています。

その中でも、ご近所どうしのつながりや助け合いによって救われた命があり、生活再建のために役立った事例が多く報告されています。一部ですが、下記にご紹介させていただきます。



社協の職員が被災地へ支援に行った際に「まさか、自分が被災するとは思っていなかった」と話さる方が何人もいらっしゃいました。そのたびに、社協職員も「明日は我が身」と感じ、改めて越生町内の皆様と一緒に防災活動を行わなければならないと考えさせられました。

また、普段からご近所どうしのつながりがある地域ほど、被災時に「正しい情報伝達ができる」「協働で一時避難ができる」「救助をはじめ、行政やボランティア等の依頼とそれを繋ぐための道を作る」等ができていた事例が報告されています。越生町内においても、各自治会の普段からの活動や地区サロン、ニコニコ見守り訪問活動等も、災害発生時にはきっと役に立つものと感じております。

### <被災者の声～一部紹介～>

- 倒壊した自宅の中から助け出してくれたのは、ご近所の方だった。
- ご近所の人が声をかけてくれなからたら、避難していなかった。あの時避難していなからたら、今頃はどうなっていたかと想像すると怖くなる。
- 自治会（区）の役員さんが集会所の鍵を開けてくれたので雨風をしのげた。
- 孤立した集落から役場までの仮設の道路を作ったのは、区役員等と区内の土木業の方だった。
- 水がなく、井戸のあるご近所さんが皆に井戸水を提供してくれた。
- 持病のある人を優先的に救助してもらえるように手配をしてくれたのは自治会（区）の役員の方だった。
- 様々なデマが噂される中、自治会（区）の回覧やチラシで、役場や社協からの正しい情報を知ることができた。災害ゴミの出し方や、罹災証明や生活再建資金の他、社協からは災害ボランティアの依頼方法などについての情報を得ることができた。

## 災害ボランティア講座参加者募集!



昨年の災害ボランティア講座の様子

社協では、災害発生後、越生町外からのボランティアの派遣が必要となった際に「災害（救援）ボランティアセンター」を立ち上げることとなっております。

この講座では、防災知識を得ていただきながら、家族でできる防災、地域でできる防災、災害ボランティアセンターについて知っていただくことを目的に開催します。

- 内容：社協職員による講話（被災地・ボランティアセンターの様子）・非常持ち出し品や防災グッズや非常食の展示
- 日時：令和7年7月6日（日）  
10時00分～11時30分
- 場所：中央公民館 2階 集会室
- 申込：令和7年6月20日（金）までに社協（292-2977）へご連絡ください。参加費は無料。

**急募!**

# 有償ボランティアさん大募集! 越生地域支え合いサービス事業



## ● 越生地域支え合いサービスって何??

越生町地域支え合いサービスとは、ご高齢の方や子育て中の方向けの日常生活でのちょっとした困りごとを町内在住の登録ボランティア会員さんがお手伝いするサービスです。活動内容は、お掃除や調理、通院や買い物などの外出支援、買い物代行、ゴミ捨て、犬の散歩などがあり、ボランティア会員として登録していただく際に活動可能内容を伺い、ご希望に沿ったボランティア内容を紹介します。ボランティア会員として活動していただきますと、1時間につき越生スタンプ会加盟店で使用できる『越生スタンプ会商品券 500円分』をお渡しいたします。



## ● ボランティア会員として登録するのに条件はあるの?

越生町内在住の方であればどなたでもボランティア会員としてご登録していただけます!現在活動していただいている方からは、“定年退職し、空いた時間を有効に活用したいと思って始めた。そのうえで誰かに喜ばれるなんてこんなに嬉しいことはない!!”“最初登録するのに勇気がいったが、主婦業の合間に活動を始めてみたら、高齢の方のお話は普段聞けないお話ばかりで私が勉強になっています!”とのお声をいただいています。年齢・性別・経験は特に問いませんので、まずは出来ることから始めてみませんか?お問い合わせお待ちしております。

## 令和7年度 わくわく体験会☆参加者大募集!

単発参加OK!

ボランティアに興味がある方!わくわく体験会に参加してみませんか?全ての体験会への参加はもちろん、興味のある体験会だけの参加もOK!職員と登録ボランティアさんが、楽しく活動紹介を行います。年齢・性別・ボランティア経験の有無などは一切問いません!生徒さんや学生さん、保護者の方も一緒にどうぞ。皆様のご参加をお待ちしております。

講座名	日時	場所	概要
①福祉施設体験会	6月8日(日) 10:00~16:00	風の家	利用者さん達との交流を楽しみながら、施設の日常を体験しましょう。
②自分で点字を打ってみよう! 点訳体験会	8月24日(日) 10:00~12:00	ゆうがく館 そぶらの	“点訳サークル轍”のボランティアさんが、点字の打ち方を丁寧にお教えします!
③おもちゃ ドクターボランティア体験会	9月28日(日) 10:00~12:00	ゆうがく館 そぶらの	“おもちゃ病院”では、おもちゃ修理のボランティアを行っています。修理方法についておもちゃドクターに教わります。
④車いす・アイマスク体験会	10月19日(日) 10:00~12:00	中央公民館 体育館	車いすの基本的な操作方法の他、アイマスク着用による視覚障がい者のガイドヘルプについて学びます。
⑤車での移動支援 体験会	11月21日(金) 10:00~12:00	ゆうがく館 そぶらの	お出かけのお手伝いってどんなことをするの?実際の支援の動画を観て、現役ボランティアさんのお話を伺いながら、一緒に学びます。

**参加費** : 無料      **定員** : 各回 15名      **申込み期限** : 各開催日の2週間前まで

**申込み方法** : 本会宛てにお電話ください。(049-292-2977)

**その他** : ①既にボランティアとして活動されている方も、お気軽にご参加ください。

②越生町内在住の方が対象となります。

③1~4の体験会は、越生町からの「生活支援体制整備事業」の委託料を受け実施しています。5の体験会は、越生町からの「越生地域支え合いサービス事業」の補助金を受け実施しています。